

毎日を安全に過ごすために

～普段から、気を付けておきたいこと～

1 知らない人から声をかけられたら…。

Q：知らない人から、「新しいゲーム、させてあげるよ。ついておいで。」と声をかけられました。あなたなら、どうしますか？

- ① やってみたいので、ついていく。
- ② 優しそうなら、ついていく。
- ③ 知らない人には、ついていかない。
- ④ 声をかけられたことを、近くにいる大人に伝える。

どう断ったらいい？

- ・知らない人なので無視する
- ・大声で「助けて」と叫ぶ
- ・「けっこうです」ときっぱり断る など

2 友達の家遊びに行くときに…。

Q：学校から帰って、友達の家遊びに行こうとしています。あなたなら、どうしますか？

- ① 家の人に言って、出かける。
- ② 家の人に言わずに、出かける。
- ③ 家の人がないので、メモに書いてから出かける。
- ④ 家のカギがないので、出かける。

メモを書いてみよう！

今から〇〇ちゃんの家遊びに行きます。
〇〇ちゃんと△△ちゃんと一緒に遊びます。
5時までには帰ります。

3 車に乗っている人から、声をかけられたら…。

Q：車の中から、「お家の人に頼まれて、迎えに来たよ。」と声をかけられました。あなたなら、どうしますか？

- ① すぐに車からはなれる。
- ② 車に近づいて詳しい話を聞く。
- ③ 「お家の人」と言っているのだから、車に乗る。
- ④ 優しそうなら、急いで車に乗る。

車に近づくとどんな危険がある？

- ・車の中に引きこまれる
- ・腕をつかまれる
- ・暴力を振るわれる など

4 知らない人に、連れて行かれそうになったら…。

Q：知らない人に、連れて行かれそうになりました。あなたなら、どうしますか？

- ① 人通りの多い方に逃げる。
- ② 大声を出して、助けを求める。
- ③ 暗くて静かなところに、かくれる。
- ④ 防犯ブザーやふえを鳴らす。

緊急事態時 どうしたらいい？

- ① まずは大声で助けを求める。(ふえでもよい)
- ② 腕を振りほどく。 ③ 走って逃げる。

など

5 ケータイ・スマホに連絡が入ったら…。

Q：無料通話アプリなどのやりとりで知り合った人から「送って」と言われて、気軽に自分の顔写真など個人情報を送ってしまいました。その後、その相手から「直接会いませんか？」というメッセージが届きました。あなたはどうしますか？

- ① メッセージのやり取りで優しそうに感じたので、会ってみる。
- ② 相手の顔写真など、相手のプロフィールを見てからどうするか考える。
- ③ 保護者や先生に相談する。
- ④ 連絡をとらないようにする。

ケータイ・スマホに関する各ご家庭の約束事等を、この機会にお話してください。

※解答の〈例〉だけが答えではありません。お子様と話し合ってください、各ご家庭の約束事等をご確認ください。

こんなこと、知っていますか？ ～資料を参考に、お子様とお話をしてください～

●神戸市内 声かけ・不審者情報（令和3年1月1日から令和2年12月31日までの間）

【発生状況】

認知件数 766件（前年比+164件）
チカンなどのわいせつ事案が183件（前年比+39件）、
その他声かけ、つきまとい事案などが583件（前年比+125件）となっています。

【特徴的傾向】

- ・チカンなどのわいせつ事案は、児童生徒の下校時間帯である午後3時から午後6時までの間に多発
- ・声かけ、つきまとい事案などは、児童生徒の下校時間帯である午後3時から午後6時までの間に多発

※認知件数等の数字については、兵庫県警察本部生活安全部生活安全特別捜査隊が独自に集計したものです。



★「いざ」という時のことを想定して、防犯の視点から地域の「こども110番 青少年を守る店・守る家」を確認しておいてください。

- ◇お子様と共に、ご自宅付近、学校からの途中にある「こども110番 青少年を守る店・守る家」を確認・把握し、防犯の意識を高めるようにしてください。
- ◇お子様や保護者の方が、近所の方や地域で活動されている方々と「知り合い」「顔見知り」になることが、子供の安全を守ることに繋がります。
- ◇声かけ事案が発生した場所、被害にあいやすい場所など、学校や地域から必要な情報を得るようにしてください。また、外出時など、地域を歩いて実際に確認をしてください。

★「いかのおすし」に代表される防犯標語は、犯罪に巻き込まれないための注意事項や不審な声かけからの対処方法を、子供になじみやすい形でまとめたものです。子供が標語を覚えることにより、子供自身に「自分のことは自分で守る」ことを認識させ、防犯意識を高める必要があります。

① つかない ② のらない ③ おお声で助けをよぶ ④ すぐになげる ⑤ 知らせる

「いかのおすし」の「い」「か」は「ついていかない」「どんな時？→下校時」「誰に？→知らない人に」など、日常の行動の中にあてはめながら覚えることが大切です。他にも「いいゆだな」などの標語もあります。

★「いいゆだな」

- ① えのかぎを見せない・・・ひもでぶら下げたカギをカバンの横などから見えるようにしない
- ② えのまわりをよく見る・・・不審者がついてきていないか、確かめる
- ③ うびんポストをチェック・・・郵便受けに新聞などがたまっていると留守がちだと思われる
- ④ だれもいなくても「ただいま」・・・不審者に、家に誰がいると思わせる
- ⑤ なかに入ったらすぐにとじまり・・・鍵を開けた時に不審者に入られないよう気を付ける



★エレベーターを利用する場合

- ・エレベーターホールなどに見かけない人がいないか周囲を確認する
- ・不審者を発見した時は、管理人や大人の人に知らせる
- ・エレベーターは、非常ベルや各階のボタンを押せる位置に乗る
- ・後ろから襲われないように、壁を背にして乗る
- ・知らない人と二人だけで乗ったときは、一番近くの階でエレベーターを降りる

★名札・持ち物の記名について

個人の持ち物（カバン・かさなど）に名前を書く際、誰からも見える場所に名前を書くことは、校外では不審者に名前を知らせることにもなる場合があります。

ご家庭で「防犯」について話し合ったことを「防犯チェックシート」にご記入いただき、お子様と確認してください。

ご記入いただいた防犯チェックシートは、学校へご提出願います。

